

常総線中妻～三妻駅間における踏切事故及び再発防止策について

常総線の沖ノ内1踏切道（中妻～三妻駅間・第4種踏切道）において、列車と自動車との接触事故が発生したため、水海道～下妻駅間で運転を一時見合わせました。ご利用のお客さまにご迷惑をお掛けいたしましたこととお詫び申し上げます。

当社では、これまでも第4種踏切道への安全対策を実施してまいりましたが、今回の事故を受け、次のとおり再発防止策を実施してまいります。踏切道ご利用の皆さまにおかれましては、踏切道での一旦停止・安全確認へのご協力をお願い申し上げます。

記

1. 発生日時 2020年9月7日（月）13時14分
2. 発生場所 常総線沖ノ内1踏切道（中妻～三妻駅間）
3. 状況 下館発水海道行き普通列車が走行中、当該踏切に軽トラックが進入してきたため、非常ブレーキをかけたものの接触し停止した。この影響により水海道～下妻駅間で14時16分まで運転を見合わせた。（お客様に負傷者なし、自動車運転者が軽傷）
4. 再発防止策 ・踏切道へ注意看板を設置するとともに、安全対策が完了するまで当該踏切を閉鎖
・今後、沿線自治体との協議により踏切道の廃止または第1種踏切道への変更を進めてまいります。
5. 第4種踏切の安全対策
 - (1)利用状況に応じた踏切道の廃止及び第1種踏切道への変更
(過去5年間で廃止6か所、第1種踏切道への変更1か所)
 - (2)道路通行者に踏切があることを知らせるため、踏切板の塗装や踏切警標の増設、注意看板等の設置
 - (3)踏切横断時の注意チラシの配布や踏切付近にお住まいの方への注意喚起の実施

以上

【参考】踏切道の種別について

第1種踏切道：自動遮断機と警報機が設置されている踏切

第4種踏切道：踏切警標のみ設置されている踏切